

学校だより

学校教育目標：一人一人が輝き、共に生きる高松っ子の育成

12月特別号

砂立

平成27年12月21日

かほく市立高松小学校
校長 山本 洋

いじめ防止について

高松小学校では、教育目標に『一人一人が輝き、共に生きる高松っ子の育成』を掲げ、いじめのない学校づくりを進めています。4月には、学校いじめ防止基本方針を策定し、毎日の授業、児童会活動・異学年交流活動など学校で行われる教育活動全体を通じて、いじめがないように未然防止に努めています。しかしながら、全国の小中学校、高等学校では、いじめによる子どもの自殺が発生しています。

これらのニュースが報道されるたびに「このような悲しい事件を防ぐことができなかったのか」と思い、本校では絶対にあってはならないと子どもたちの友達関係を見直しています。また、年間5回のなかよしチェックアンケートを行い、いじめの被害者、加害者、目撃者になっている児童はいないかを調査をしています。さらに、いじめているところを見たら傍観者（いじめをはやしたてる子、いじめを見ている子）にならないように指導しています。

以下は、12月に実施したアンケートの学年ごとの結果です。学校だよりを参考に「**いじめは絶対にしてはならない**」「**自分の命を大切にすること**」をお子さんと一緒に考える機会にしてください。

1. あなたは、今年になってだれかが「いじめ」られているのを見たことがありますか。

見たことがある	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
人数(人)	1人			1人		1人	3人

いじめを見た児童には「どのような状況だったのか」担任が聞き取りをしました。学校全体としては1学期より減少傾向にあります。

2. あなたは、今年になって「いじめ」をされたことがありますか。

されたことがある	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
人数(人)	4人		1人	1人			6人

いじめをされたと回答した1年、3年、4年については担任が事情を聞き指導しました。その後の休み時間や授業中の様子について観察を続けています。

3. あなたは、今年になって「いじめ」をしたことがありますか。

したことがある	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
人数(人)	3人		1人				4人

4. いじめられているところを見かけたら、あなたはどうしますか。

	人数	%
やめるように言う	323人	83.0
先生に言う	346人	89.1
親に話す	257人	62.2
友達に相談	291人	75.1

いじめられているところを見かけた「やめるように言う」が323人でした。「親に話す」と回答した児童は257人いました。お子さんの様子に気になる変化があった時は、学校へご相談下さい。

3年生のいじめをしたと回答した児童については、日頃の自分の言動で友達を傷つけているかもしれないという反省があったようです。1年のいじめをしたと回答した児童には担任から「いじめは絶対にしてはいけない」ことを指導しました。今後も注意深く見守っていきます。

★裏面にはLINEについての現状が記載されています。ご覧下さい。

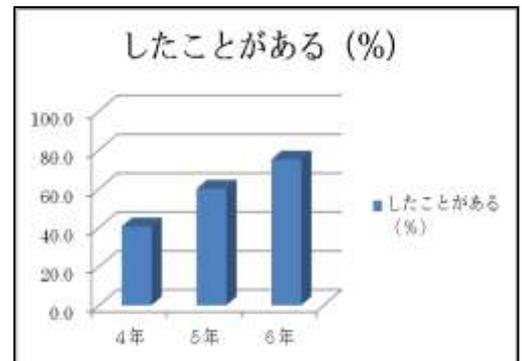
無料通信アプリ(LINE)の現状について

11月の学校公開ウィークでは、スマホ携帯安全教室でスマホの安全な使い方について学習しました。保護者のみなさまにもご参加いただき、ありがとうございました。その後の子どもたちの様子から「スマホについて学習したことを生かしているか」についてアンケートをしました。

1. あなたは、ラインやメールをしたことがありますか。

	4年	5年	6年	合計
したことがある(%)	40.6	60	75.0	
人数(人)	24人	42人	54人	119人

4～6年生でメールやラインをしたことがあるという児童は、学年があがるにつれて増加傾向にあります。



2. あなたは、ラインができるものを持っていますか。

	4年	5年	6年	合計
持っている(%)	55.9	51.4	87.5	
人数(人)	33人	36人	63人	132人

これらは、スマホだけでなくゲーム機やミュージックプレイヤー、学習用タブレットなどが含まれます。



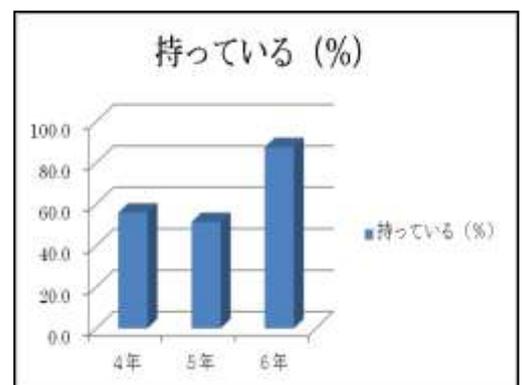
ゲーム機



タブレットPC



PC



6年生が87.5%と所持率が高いです！

3. あなたは、だれのものを使用してラインやメールをしていますか。

	自分専用	母	父	兄弟	その他	合計
だれのものか(%)	29.6	30.2	20.3	12.6	9.3	
人数(人)	54	55	33	23	17	182人

自分専用の携帯を持っている児童が29.6% (54人) います。やりとりをしているのは家族が69人、友達が50人でした。その中にはネットで知り合った人という回答が4人もいました。学校としては、危機感をもっています。(正直にアンケートに答えてくれた子どもには、話をきくことができました。)

4. ラインやメールで「悪口を見た、書いた、書かれた」ことがありますか。

	見た(聞いた)	書いた	書かれた
人数(人)	17人	7人	5人

メールやラインでの悪口によって心が傷ついている子がいます。早急に改善していく必要があります。絶対にこのようなことは許されることではないことを教えていかなければなりません。

保護者の方へ

無料通信アプリ(LINE)では意味もなく簡単に「ダッセー、キモイ、ウザイ」といったような相手の心が痛むような『チクチク言葉』を使ってしまうところがあります。親や先生が知らないSNSの中でやりとりをしている子どもたちが高松小学校にいたことがアンケートから見えてきました。保護者の皆様にはこの結果から「**お子さんのネット環境はどうか、ゲーム、パソコン、携帯電話についてのルールはどうすればよいのか**」について冬休み前に親子で考えていただく機会を作ってください。

